

各位

一般社団法人埼玉県建設コンサルタント技術研修協会

会 長 小山 一裕

研修・技術委員長 佐藤 裕之

令和6年度 R C C M試験対策講習会（Web形式）の開催について 【土木学会 CPD プログラム認定 4.9 単位】

謹啓 季夏の候、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

当協会の事業実施につきましては、格別なご高配を賜わり誠に有り難うございます。

さて、当協会は県内建設コンサルタントに関連する技術者の「技術力の向上」に向けての支援活動を積極的に展開しており、本年度も技術者研修の一環として「令和6年度R C C M試験対策講習会」を下記のとおり開催することにいたしました。

今年度につきましても「Web形式」での開催とさせていただくことといたしました。

つきましては、貴職に勤務する関係職員でR C C Mの資格取得を目指す方々の参加について特段のご配慮を賜わりたくご案内申し上げます。

なお一昨年度からR C C M試験方法は次の通り従来とは大きく様変わりしておりますのでご注意ください。

◆試験方式

- 試験はC B T（Computer Based Testing）で実施されます。
（すべてP C & キーボード & マウスにて解答する方法になります。）
- 試験は、試験A（問題Ⅰ、Ⅱ）と、試験B（問題Ⅲ、Ⅳ）に区分され、別々に実施されます。
- 試験日時はあらかじめ受付サイトで予約します。AとBで異なる日にちの予約も可能です。

◆試験日程

- 受験には「受験申込」と「受験予約」が必要です。
受験申込⇒一般社団法人 建設コンサルタンツ協会
受験申込期間 令和6年5月13日（月）～6月12日（水）
試験予約⇒プロメトリック社
試験予約期間 令和6年7月4日（木）～10月28日（月）
- 実際に試験を受ける日は令和6年9月1日～10月31日です。
この間に試験Aと試験Bの二つの試験を受験します。（P Cでの受験となります）

◆合格への早道

ゆえになるべく早期に試験Aの準備（Aの答案の記憶等）を行って受験。ついでBの準備（Bの答案の記憶等）に着手し、準備時間を確保できる日程で試験Bを受験するという工程管理が有利となります。すなわちAは試験日期間の早めに、Bは遅めに予約するのがお勧めの方法です。

※自分の希望の日時に受験するには早めの申込みが有利です。

詳しくは下記建設コンサルタンツ協会HPでご確認ください。

<https://www.rccm-cpd.com/rccm/rccmtop.html>

記

1 日 時 令和6年7月19日(金) 10:30~16:30

2 受講料 1人 10,000円(テキスト代を含む)

※(協会員は無料)

3 定 員 100名まで受講可能です。

ZOOMシステムを使用して講義いたします。

詳細は受講申し込み受付した際にこちらから連絡を差し上げます。

4 研修内容 別添「講習プログラム」のとおりです。

5 テキスト 事前に受講資料一式をPDFで送信いたします。

6 申し込み

下記協会ホームページ講習会案内より申し込み下さい

【申込締切り 7月11日(木)】

<https://www.saikonkyo.org/>

令和6年度RCCM試験対策講習会 受講料振り込み先

振込先	埼玉りそな銀行 県庁支店	口座名	一般社団法人
	普通 4381976		埼玉県建設コンサルタント技術研修協会

※受講料の納入は、7月11日(木)迄にお願いします。

令和6年度RCCM試験対策講習会（Web形式）

【講習プログラム】

	時 間	科 目	講 師
7月19日 (金)	10:30~11:00	RCCM資格制度と筆記試験	・富山弘信 氏 (技術士：農業部門 ・総合技術監理部門)
	11:00~12:00	問題Ⅰ：受験する専門技術部門における自己の業務経験	
	12:00~13:00	昼食休憩	
	13:00~13:30	問題Ⅱ：業務関連法制度、技術者倫理及びその他建設一般	
	13:30~14:50	問題Ⅲ：業務遂行のための業務管理技術力	
	14:50~15:00	休憩	
	15:00~15:30	問題Ⅳ：技術知識	
	15:30~16:30	問題Ⅲ：解答の骨組み解説	
	16:30~16:40	オプションプログラムの説明（参加自由）	

【対象部門】 いずれの専門技術部門でも受講いただけます。

ただし、問題Ⅳ-2については、受験準備の方法を解説し、部門ごとの各論は取り上げません。

※土木学会認定のCPDプログラムWEB講習会を受講するにあたり注意点がござ

います。
巻末に添付の資料にて詳細をご確認ください。

【土木学会認定 CPD プログラム WEB 講習会に係る注意点】

土木学会では、WEB 形式による講習会については、CPD 認定するにあたり以下の条件を定めています。

- ① 受講確認が取れること（後日、受講の確認を行うことが可能であること）
- ② 受講して得られた所見（学びや気づき）を 100 文字以上で主催者に提出すること。

- 当協会としては、巻末に添付したアンケート調査を受講後にご提出いただくことで、上記の土木学会認定条件を満たしたとして受講者各位に後日受講証明書を発行することといたします。

アンケート調査の提出方法については、受講申込み受付時にこちらからご連絡差し上げます。

※土木学会以外の CPD に単位を登録する際の注意点※

（土木学会以外の団体では CPD 単位として認められないケースがあります）

土木学会以外の団体に CPD 単位登録を提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。他団体が運営する CPD 制度に関する内容については回答いたしかねます。

